



グループ経営理念

Try & Discover
(挑戦と発見) による
価値の創造を通じて、
人と社会に貢献する
グループを目指します。

グループ経営ビジョン

保険を通じて、
“ひとり”から、
世の中のしあわせをつくる。
ていねいに向き合い、
大胆に変えるグループへ。

T&Dの目指す社会

私たちの原点は、
目の前の“ひとり”と
ていねいに向き合うこと。
変化を感じとり、大胆に挑戦すること。
その積み重ねが、
世の中のしあわせをつくっていく。
私たちは、そう信じている。



グループ経営ビジョン
イメージビデオはこちらから



Sow
happiness,
make change
with
boldness



目次

巻頭	グループ経営理念、グループ経営ビジョン、T&Dの目指す社会
2	目次
3	統合報告書2022の発行にあたって
4	編集方針

CHAPTER 01 T&D保険グループの 目指す社会に向けて

6	共有価値創造の原点
8	共有価値創造(社会価値編)
10	共有価値創造(経済価値編)
12	T&D保険グループの価値創造プロセス
14	T&D保険グループの特徴

CHAPTER 02 共有価値創造のための Try & Discover

17	トップメッセージ
24	グループ長期ビジョン
41	有識者×副社長対談

CHAPTER 03 資本の高度化・ リスクマネジメント

45	財務資本
52	人的資本
56	従業員座談会
60	知的資本
62	社会・関係資本
66	自然資本(TCFDへの取組み)

CHAPTER 04 コーポレート・ガバナンス

71	社外取締役座談会
78	コーポレート・ガバナンス
89	マネジメント体制
92	ステークホルダー・エンゲージメント

CHAPTER 05 T&D保険グループの事業

94	国内生命保険事業
98	傘下グループ会社

CHAPTER 06 補足資料・ コーポレートデータ

補足資料	
100	生命保険市場の概要
103	用語集
106	財務ハイライト
108	非財務ハイライト
110	要約財務データ
114	株式情報
115	グループ会社
116	会社概要



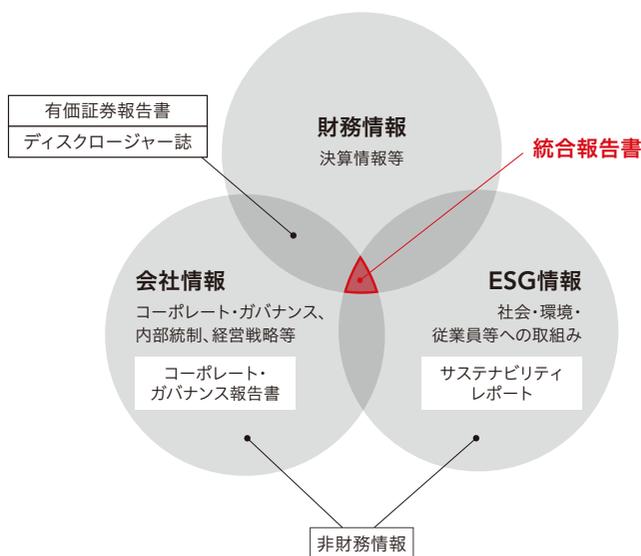
編集方針

本報告書は、T&D保険グループの事業や取組みが、グループの中長期的な成長やステークホルダーの皆さまへの価値創出にどのように結びついているか、ESG（環境・社会・企業統治）の観点を踏まえ、分かりやすく説明することを目的に作成しています。

今回は、2021年度を始期とした5年間のグループ長期ビジョン、その長期ビジョンの要素であるグループ経営ビジョン、グループ成長戦略、グループKPIの進捗を詳述するとともに、T&D保険グループの特徴、競争優位の源泉である資本や、ガバナンス等について報告しています。

● 統合報告書2022の位置づけ

統合報告書は、T&D保険グループを株主や投資家の皆さまにご理解いただくために、「財務情報」「会社情報」「ESG情報」等の重要な情報の要素を集約しています。



報告対象期間:

2021年4月1日～2022年3月31日(一部期間外の情報を含みます)

報告対象範囲:

株式会社T&Dホールディングス及びその子会社・関連会社

参考ガイドライン等:

Value Reporting Foundation「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス2.0」、「GRIスタンダード」



ESGインデックスへの採用状況

(2022年7月1日現在)

- ・ FTSE4Good Index Series
- ・ FTSE Blossom Japan Index
- ・ MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数
- ・ MSCI日本株女性活躍指数(WIN)



2022 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

FTSE4Good



2022 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

FTSE Blossom
Japan Index

資料内に使用している事業会社の略称は以下のとおりです。

HD	T&Dホールディングス
TDF	T&Dフィナンシャル生命保険
TDUC	T&Dユナイテッドキャピタル
TDAM	T&Dアセットマネジメント
P&F	ペット&ファミリー損害保険

将来の見通しに関する注意事項

本報告書には、T&Dホールディングスの将来の収益計画、戦略、理念及び業績見通しが記載されています。それら収益計画、戦略、理念及び業績見通しはリスクや不確実性のある要素を含んでおり、また、当社の現時点での見通しに基づくものであるため、実際の業績は本報告書に書かれた見通しと大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素には以下のようなものが含まれますが、これらに限定されるものではありません。(1) 一般的な経済情勢の状況、特にT&D保険グループが中核としている生命保険市場の状況、(2) 金融市場の動向、(3) 死亡率及び疾病率の水準と動向、(4) 契約継続率、(5) 金利水準、(6) 為替レートの変動、(7) その他の一般的な競合要因、(8) 生命保険料にかかる税務上の取扱いを含む法律及び規制の変更、(9) 政府及び行政当局による方針の変更。したがって、読者の皆さまには、これらの将来の見通しに関する記述について全面的に依拠することをお控えくださるようお願いいたします。さらに当社は、新しい情報、将来の出来事あるいはその他進捗事項に関わるすべての見通しに関する記載について更新する責任を負うものではありません。

連絡先: 株式会社T&Dホールディングス 経営企画部 IR課 電話 03(3272)6103